

2023年8月29日

## 第66回粘土科学討論会口頭発表(特別講演・シンポジウム・一般講演)参加者手引き

第66回粘土科学討論会実行委員会

### 1. ハイブリッド発表

対面と zoom のハイブリッド発表となります。発表者・座長は会場で参加します。聴講者は会場あるいは zoom で参加します。今回の口頭発表では会場 wifi を使用して zoom 会議をいたします。会場 wifi の通信負荷を下げるため、発表が行われている間、会場 wifi の使用は真に必要な場合に限定してください。使用言語は日本語あるいは英語です。

#### (1)A 会場

A 会場となる戦災復興記念館記念ホールには、zoom 用マスタコンピュータを用意し、配信スタッフを常駐させます。

座長および発表者の音声は会場設置のマイクで拾います。

会場参加者の質問はワイヤレスマイクで拾います。

アルバイトは三名配置し、内訳はタイムキーパー1名、質問用マイク係1名、会場係1名となる予定です。

#### (2)B 会場

B 会場となる戦災復興記念館5階会議室には、zoom 用マスタコンピュータを用意し、配信スタッフを常駐させます。

座長および会場参加者の音声は会場に設置した2個の無指向性マイクで拾います。

アルバイトは三名配置し、内訳はタイムキーパー1名、会場係2名となる予定です。

### 2. 座長の進め方

座長は持参のコンピュータで wifi により zoom に入ってください、配信の状態とチャット機能による質問を確認します。

座長は常にカメラを on、マイクを off にしてください(発言時もマイクを on にしないでください)。

ベルは1鈴: 発表終了3分前、2鈴: 発表終了、3鈴: 講演(質問)終了です。

リモート参加の方の質問・コメントの回答は、座長から発表者にチャットを読む形でしていただき、発表者の方が音声で回答します。

### 3. 発表の進め方

発表者は通常の対面発表と同様、持参のコンピュータでパワーポイントを起動し、会場用意の HDMI プロジェクターケーブルに接続の上、スライドショーで発表していただきます (zoom 会議には入りません)。

レーザーポインターは使わず、パワーポイントのポインター機能を使ってください。

ベルは 1 鈴: 発表終了 3 分前、2 鈴: 発表終了、3 鈴: 講演(質問)終了です。

次発表者は各部屋の前方に用意されている「次発表者席」に移り、発表の用意をしてください。

#### 4. リモート参加の仕方

第 66 回粘土科学討論会参加申し込み(Google Form)の際、「リモート参加する」あるいは「オンサイトとリモートの両方で参加する」と回答いただいた方、および座長に、あらかじめリモート参加の zoom 会議参加メールをお送りします。それ以外の方には zoom 会議参加メールをお送りしません。リモート会議参加希望の方で参加メールを受け取っていない方は、実行委員会にその旨メール連絡(M-cssj66-ml@aist.go.jp)をお願いします。

この会議参加メールに基づいて、参加したい zoom 会議に入室します(A 会場、B 会場は別の会議になります)。セッション開始 10 分前には入室可能にします。

カメラ/マイクは使用せず、チャット機能による質問・コメントのみができます。

※ 仙台戦災復興記念館には電源コンセントの数が大変少ないことから、パソコンは十分に充電してから会場にお持ちください。

※ 口頭発表時のスライドの写真撮影を禁止します。講演者の記念撮影を行う場合には座長の許可を得て行ってください。